

私たち決めました
大阪と若者の未来のために

住民投票には 「反対」と 書きます。



「棄権は危険」

ぜひ投票に行き、「反対」とお書きください。
少しでも疑問のある方も「反対」とお書きください。
ひらがな、カタカナでも有効。「×」は無効です。

よみがえれ
大阪

大阪市をよくする会の
見解をお知らせします。

「大阪市をよくする会」機関紙 2015年 5月15日 第399号
〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6356-2047 FAX (06) 6357-5303
HP: <http://yokusurukai.com> Mail: yokusurukai@nifty.com
大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、
新婦人、日本共産党、陣連協、大生連、大借連、
民青、民権連、年金者組合などで構成されています。

大阪市をよくする会 検索

天満天神物語

「民」主導のまちづくりが 功を奏して

天神橋筋を語るとき、その地にある大阪天満宮と天満地域を共に語らないと、この街の存在感が分かりません。



大阪天満宮

千数百年前の事、天満が「八十島」といわれる無数の島々であった頃、大阪天満宮は創祀されました。怨念がもたらした天変地異に恐れをなした時の天皇が、大阪天満宮を創り「菅原道真公」を崇め、その雷神を鎮めたと言われています。

時は949年。北野天満宮に次いで二番目の天神さんです（三番目の太宰府の天満宮）。そして創祀された翌年、「銚流し神事」が行われ、以後天神祭は延々とその歴史をつないでいるのです。その事は天

満人といわれる地域人がいかに天神さんを愛し、天神祭を地域の象徴として、日本三大祭の一つである天神祭を今日まで続けているかの証しでしょう。

以来、天満は大阪の中心地として「キタ」「ミナミ」、そして天満を大阪三郷とした浪速の街の発展に大きく寄与してきました。

「天神橋筋」と地名がついたのは明治以降ですが、その昔は「十丁目筋」と呼ばれていました。それは東の大川、現在の帝国ホテル辺りから西へ筋を数えていくと、この天神橋筋は十番目にあたります。

以来、栄枯盛衰を繰り返してきた天神橋筋の最南は「天神橋」。この橋は十数橋ある公



天満天神繁昌亭

儀橋（天満橋、難波橋、高麗橋など）の中の一つです。一丁目から三丁目までは江戸時代に形成され、四丁目から八丁目は明治以降といわれています。以来、天満は多くの変遷を経て今日に至っていますが、常に「民」主導型の街づくりが功を奏しているのです。

天神橋筋の街あきんど土居 年樹

庶民のまち大阪をなくさんといて!

「区役所が遠くなって、
府に財源が移り市民
サービスが低下する」

大阪市地域振興会

「地域コミュニティ
分割されて、愛する
大阪市をつぶしたくない」

大阪市商店会総連盟

「カジノ等に財源を吸い上げ
障害福祉など市民サービスが
後退する」

大阪市をなくすな! 障害者連絡会

「中小企業を元気にする政策
が、市を分割した『特別区』で
さらに不可能になる」

日本商工連盟大阪地区

「市民の『医療』『介護』
『福祉』を守る観点からも
拙速を避けるべき」

府医師会・歯科医師会・薬剤師会

「大阪の文化は再生するのか
『都構想』にいくつかの
疑問がある」

大阪文化団体連合会

大阪市をなくすな! 5.10市民大集会で自民・公明、
民主・共産の各党議員・市議員がそろって登壇



政党の枠をこえ、自民、公明、
民主、共産が力を合わせて



市民団体も力をあわせ、
幅広い共同がうまれています



さまざまな考えの人も
個人として声をあげています

